

科目シラバス 2024年度

--

■科目基本情報

科目名	レコーディング II	科目コード	B690
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	2 年 ・ 通期
必修/選択区分	選択必修	授業方法	演習
担当教員	伊藤直人		
教員の実務経験	有：実務経験のある教員による授業科目	実務経験職種	レコーディングエンジニア
職業実践専門課程	企業等と連携した実習・演習	連携企業等	株式会社ウッドランド
備考			

■科目詳細情報

授業概要	より実践的なレコーディング技術を取得する為、楽曲制作者や演奏者とのコミュニケーションや、スケジュール調整、機材整備などの事前準備を含めた実習とする。											
到達目標	1年次のレコーディング I の技術を活用することができ、プロの現場同様のスタジオワークが可能になる。											
授業方法	レコーディングスタジオで実習 & 講義、そして実践的にレコーディングを実施。											
実践的教育の内容	外部のプレイヤーを呼び、プロ同様の進行でレコーディングを体感する。											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	70%	平常評価	30%	合計	100%
授業外における学修	なし											
教科書・教材	なし											
参考文献・資料	特に無し											
履修上の留意点	特に無し											
授業計画	第1週	オリエンテーション 1年時授業内容の確認、2年時授業の説明。										
	第2週	[実践教育] レコーディングエンジニアという仕事について										
	第3週	[実践教育] レコーディングスタジオ各ブース内音の流れを把握する。										
	第4週	[実践教育] マイクスタンドの扱い方、マイクの扱い方。(指向性、耐圧、種類)										
	第5週	[実践教育] Protoolsを使いこなす、譜面の読み方、デジタル・オーディオについて。										
	第6週	[実践教育] 音の距離感について。(遠い音と近い音をレコーディングする)										
	第7週	[実践教育] レコーディングA ① セッティング(位相について解説)										
	第8週	[実践教育] レコーディングA ① 録音										
	第9週	[実践教育] プロセッサーを使いこなす①(イコライザー、コンプレッサー、リバーブ)										
	第10週	[実践教育] レコーディングA ② EDIT&MIXDown										
	第11週	[実践教育] レコーディングA ③ 作品の提出。審査を行う										
	第12週	[実践教育] プロセッサーを使いこなす②(歪み系エフェクト)										
	第13週	[実践教育] レコーディングB ① セッティング										
	第14週	[実践教育] レコーディングB ① 録音										
	第15週	[実践教育] プロセッサーを使いこなす③(パラレルコンプ、メーターの使い方)										
	第16週	[実践教育] レコーディングB ② EDIT&MIXDown										
	第17週	[実践教育] レコーディングB ③ 作品の提出。審査を行う。										

授業計画	第18週	[実践教育] 前期授業のおさらい、後期授業の説明。
	第19週	[実践教育] プロセッサーを使いこなす④(プリアンプによる音の違い)
	第20週	[実践教育] レコーディングC ① セッティング録音
	第21週	[実践教育] レコーディングC ② 録音
	第22週	[実践教育] レコーディングC ③ EDIT&MIXDown
	第23週	[実践教育] レコーディングC ④ 作品の提出。審査を行う。
	第24週	[実践教育] レコーディングD ① セッティング
	第25週	[実践教育] レコーディングD ② 録音
	第26週	[実践教育] レコーディングD ③ EDIT&MIXDown-1
	第27週	[実践教育] レコーディングD ④ EDIT&MIXDown-2
	第28週	[実践教育] レコーディングD ⑤ 作品の提出。審査を行う。
	第29週	マスタリング演習
	第30週	[実践教育] レコーディングE ① セッティング
	第31週	[実践教育] レコーディングE ② 録音
	第32週	[実践教育] レコーディングE ③ EDIT&MIXDown-1
	第33週	[実践教育] レコーディングE ④ EDIT&MIXDown-2
	第34週	[実践教育] レコーディングE ⑤ 作品の提出。審査を行う。